



令和元年 5 月 20 日
佐賀大学理工学部

2019 年度 理工学部理工学科 入学オリエンテーションを実施

【概要】

改組後の理工学部理工学科として初めての新生 526 名を迎え、平成 31 年 4 月 4 日に、入学オリエンテーションを実施しました。

【本文】

理工学部は平成 31(2019)年度の学部改組により、新生の理工学部としてのスタートを切り、理工学科の第 1 期生として 526 名の新入生を迎えました。昨年度までは、旧 7 学科それぞれでオリエンテーションを実施していましたが、本年度より入学生全員に対して同じ時間に同じ内容の入学オリエンテーションを平成 31 年 4 月 4 日（木）に実施しました。大学院棟の 6 つの講義室を 2019 年 3 月に導入したばかりの同時中継システムで結び、メイン教室（401 講義室）からの映像と音声配信しました。中継システムの利用は初めてでしたが、大きなトラブルもなく無事終わることが出来ました。

当日は、渡学部長からの歓迎のあいさつの後、穂屋下同窓会長からのお祝いの言葉に引き続き、豊田副学部長から、学部の構成と成り立ち、今回の改組のコンセプトと学修への取り組み方などについての説明がなされました。また、理工学部の成績優秀者で構成される国際交流活動組織 STEP s のリーダー波田君からの STEP s 活動紹介を挟んで、田中教務委員長から、カリキュラムの構成と授業の履修の仕方、入学後すぐに行うべき諸手続きについての詳しい説明がなされました。「話を漫然と聞くのではなく、重要な事項はメモを取る意識をもつのが大学生としての学びの姿勢」という学部長の指導もあり、学生たちはペンを片手に複雑なカリキュラムのシステムを理解しようと努めている姿が多く見られました。

また、当日の午後には、数学と化学のプレースメントテストとチューター紹介が実施され、新入生の皆さんにとっては、忙しくも充実した大学生活の初日となったようです。



入学オリエンテーションの様子